

始めて保母となつた人々の爲に

中村 楠雄

□
今年も私の未知の澤山のお友達も出来たであらう事を考へて、力強く嬉しく思つて居ります。だがそれらの方々に出来るだけ正しい道をたどつて頂きたい、そしてお互の此の幼児教育事業をして益々生々の發展をさせ度いものだと云ふ、私の衷心からの願ひで、この文を書く事にしたのであります。

□
未知の同僚諸君、皆様はどんな心からこの幼児教育にたづさはらうと決心なさいましたてせうか。
幼稚園令の發布された、其の事が影響したのか

今年私の所へも保母志願の人々は随分澤山ありました。主として夫を失はれた婦人と、若い娘さん方です。「あなたはなぜ幼稚園の先生を希望されますか」と云ふお尋ねにはつきりしたお答へ——私しの望むやうな——を伺ふ事はまことに少なかつた様に思ひます。

しかし其の答へられた所を、ざつとまとめて見ますと、

▽一家の都合上職業を得たいが、會社の事務員では體裁が悪ういから先生にてもなりたい。

▽先生になりたいが、小學校の先生になるのは智識が不足だし、幼稚園の先生なら子供のお守りだから、私にも出来やうと思ふ。

▽小學校の先生よりは、ずつと樂で、面白さうだから。

と云ふ風にうかゞはれるやうなのがどのかの様に思はれました。

若しこうした考から幼稚園の先生を希望されたとしたら、それは大きな考へ違ひと言はねばなりません。幼稚園の先生は第一子供好きでなければなりません。――上すべりの子供好きでは困るが――子供になり得る人でなければなりません。親切で、やさしくて、忍耐強くて、快活で、上品な人であつてほしいと思ひます。

又小學校の先生になるのに智識の不足な人が、幼稚園の先生としてつとまると考へるのは正しいでせうか。幼稚園でやる事はそんなに容易いでせうか。こゝはよく考へて見て貰はねばならぬ所だと思ひます。

弘の考へては幼稚園の先生は、小學校の先生よ

りも一層智識に於ても品性に於ても、上等の人でなければならぬとさへ思ひます。考へて見て下さい。小學校には教科書も、参考書||教師用書||もちやんと文部省が拵へてゐてくれるのでありませんか。そのほか色んな参考書も山程出来てゐるではありませんか。それに私達の幼稚園の世界はどうでせう。そんなものはほとんどないと言つても過言ではない位です。そして學者は「生後六才までに至る間の影響は其の人の一生を支配する」と申してゐるではありませんか。考へて見ると私達はゾツとする程恐ろしい仕事に携さはつてゐるわけがあります。

教科書もない、そしてそんなに大切な時期を預つてゐる私達、如何でせう、小學校の先生以下の智識と修養でよろしいでせうか、否々、私達こそ更らに十分な智と徳を持たねばなりません。私達は日々の子供との生活を如何にするかは

一つの自己の識見による他ないのであります。お互はつとめませう。本當にりつぱな教育者となるべく。そして子供をあやまらぬやうに。

尙又幼稚園の仕事は樂でせうか。假りに「私の豫想してゐた通り幼稚園は樂だ」と、自問自答される方がありしたら、それは自らつとめぬ人か但しは其の幼稚園は振はぬ、安逸をむさぼつてゐる、よくない方の幼稚園であると思ひます。

幼稚園の仕事を眞剣にやるなら、樂どころのお話ではありません。本だ、研究だ、仕事だ、準備だ、子供との遊びだ、と云ふ事ふ風に、實に大童になつて奮闘せねばならぬ筈であります。一日の子供との遊びについて考へて見ても、朝子供を受け取つたが最後、子供が歸るまで一分として隙のないのが幼稚園保姆としての生活です。冬にでもなつて子供を朝から寒い運動場にほうりつばなしにして、自分達は火鉢をかこみながら「子供

つて元氣ねえ」と硝子越しに見てゐる様な保育の仕事であつたなら、それは樂でせうか。

他の學校の先生にくらべて、一層疲勞の率の高いのは幼稚園の先生の普通の状態であると言つてもよいと思ひます。

お互につとめませう。本當に眞剣に。

□

子供がすきて、自らすゝんで、幼稚園へ來た人でも、しばらくすると一寸厭が來はしませんか。これは幼稚園の先生に限つた事ではありませんが、一般にさういつた風に思はれるのです。これはなせてせう。それは行きつまつたからです。始めは何事もめづらしいですが——始めて經驗する事が多いから——一通りの事がわかつてしまふと、「あ、幼稚園で毎日同じやうな事ばかりして、ちつとも面白くない」こんな風に考へられやすいのです。

行きつまる、それはなせてせう。つまり問題を
持った生活をせぬからです。問題を持つ、それは
どうしたらよいのでせう。つまり子供をしつかり
と見つめればよいのです。私達は眞劍に、熱心に
子供を日々見つめる時、そこに大小様々の考へね
ばならぬ澤山の問題を提供してくれます。こゝに
於て私共は、これを解決せねばならぬ事になりま
す。そこに私共は私共の仕事に對する希望と、輝
きと、勵みとを感じます。否々そればかりであり
ません大變な煩悶、なやみさう言つたものにも、
時々出合ふかも知れません。

それではこれをどうして解決して行きませう
か。私共は私共の考へて、よいと信ずる方法の實
行によつて解決される事もありませう。或は他の
人の言を聞いても認ねばならぬでせう。或は書物
も讀んで見ねばならぬでせう。そうして解決出來
た時、私共の喜びと勵みは更らに深くなつて參り

ます。だが皆さん、小さな感情にとらはれて、こ
んな事を聞くのが恥かしいなどと、考へてはなり
ません。私共は小供の事に一生懸命でありました
ら、小さな自分の名譽慾などに、とらはれてゐる
隙がありません。私共は目の前の小さな事にかゝ
はるよりも、大きな將來の自分の大成の爲めに、
眞面目な、眞劍な、日々の生活をせねばなりませ
ん。勇敢に聞く人は、やがて聞かれる人だと信じ
ます。

幼稚園の先生は、お遊戯の稽古をしたり、粘土
や紙ぎれをいぢるばかりが仕事の全部だなどと、
考へてはなりません。大いに書物も讀まねばなり
ません。そして其の書物も手近な、直接幼稚園に
關係あるもののみを、あさるばかりでは駄目で
す。直接幼稚園に關係ある事を書いた書物と云ふ
のは、まことに少數であります。そんなものゝみ
ては満足出來ない筈です。こゝに考へて見ねばな

らぬ事は、私共の仕事は教育だと云ふ事です。殊に最も大切な基礎教育だと云ふ事です。だから私共は遊戯だ、手技だ、そんな枝葉の問題にのみかゝはらず、大いに教育と云ふ根本問題について、研究せねばなりません。従つて教育學、心理學、哲學、さうした方面の書物、さては思想問題、社會問題に關するもの等も常に座右に置かねばなりません。優良なる保姆の机上には、新刊の書籍、雜誌の類の三四位は、いつものつてゐねばならぬ筈です。

□

次に皆さんは宗教を持つてゐられますか。どうか神にふれて下さい。常にたましいの問題を研究して下さい。教育と宗教——それははなす事の出來ぬ、深い關係にあります。そして教育上宗教の必要な事を最近やかましく叫ばれるやうになりました。けれども如何にして子供に其の宗教的影響

を與へるか、と云ふ實際方法になると、ハタと行きつまるのじやないでせうか。それはいろ／＼論じた人もあるにはありますが。兎に角宗教立の學校幼稚園は別として、公立のものになりますと。みんな行きつまつて、殆ど何もしてゐないのが一般現狀ではありますまいか。

過去數十年、我が國の教育が餘りに宗教とかけはなれてゐすぎた事を、私は非常に残念に思ひます。でもそれには又やむを得ぬ事情もあり、それかと言つてこのまゝにすぎる事も亦許さるべきではありません。こゝに於て思ふ事は、私共自身宗教を持つと云ふ事です。何宗何教によらねばならぬと云ふのでないが、只自己の最もよいと信ずる宗教について、最も正しく、熱心な信仰を持つ様になりたいと思ひます。決して特別に自分の信じてゐる何宗、何教を子供に説く必要はありません。已れに正しく厚い信仰があるなれば、信念を持つ

て子供に望むならば、必らずや、大いなる影響を與へる事であると信じます。

以上は教育と宗教と云ふ一般的な問題について少しばかり考へて來たのでありますが、それはさてをきもつと手近かな事について考へても、宗教を持つてゐるか否かは、自分の生活に大變な影響を持ちます。たとへば楽しいとばかり思つてゐた子供との生活にも、時には暗い影のさす事もあります。「自分がこれ程一生懸命に子供を愛し、眞心をつくして仕事を勵んでゐるのに、なんて不理解な事を云ふ人だらう」と思ふ様な、無理なごとことを持ちこんで來る父兄にも出會ふてせう。また長い月日の間には、親しいとのみ思つてゐた同僚との間にも、時々氣まづい思ひをする事もあります。愛しても愛してもかたくなな子供の爲めに泣く事もあります。等々……。かゝる時に本當に力ある慰め、勵まし、忍耐、勇氣、といつたもの

がほしくはないてせうか。私共は小さい時から、智的には随分物の道理を教へられました。親には孝行をせよ、友達とは仲よくせよ、人には親切にせよ、……等々、だが私共は力が與へられたてせうか。私共は知ると共に、よく實行せねばなりません。其の力がどこから來るのでせう。それは神と共に住む事によつてのみ得られるのだと思ひます。私共は常に神を愛し、神に親しみ、神と住んでゐれば、そこに何の不安、何の不平もない筈です。神は大きく私共を抱きしめ、抱きあげ、大いなる慰め、大いなる希望を、大いなる力を與へて下さいます。

私共は神を信じる、宗教をもつ事によつて、まことに平和な、愉快な、こだほりのない生活をして行く事が出來るのであると信じます。

□

次には注意せねばならぬ小さな事柄を少し列記

して見ませう。

1 純潔に熱心に、そして實力で信用を得よ、と云ふ事です。お互は殊に女の方は、同僚の熱心な努力を尊敬する前に、うつかりすると嫉妬し易いものです。そして不必要な事を口ばしつて平和を亂すやうな場合も、時々ないともいませうてせう。

でもどんな時にも、だまつてゐる事です。只だまつて自分の子供を愛し、仕事に勵み、つまり氣持を純潔にそして熱心でさへあればよいのです。そうして自分の力が進んでくれば、本當に實力が出来てくれば、「桃李物言はざれど下自ら蹊をなす」で、みんながぼつ／＼自分に物を尋ねますいつか知ら自分は尊敬され、知らぬ間に自分は高き位置（精神的に）にある事を發見するに至りませう。

だから私共は自分に對する、嫉妬、ねたみ、そ

んな事を氣にする必要もなければ、またそれと反對に他の人の努力を嫉妬する必要もありません。他の人の努力は努力として敬し、それと共に自分自分の仕事に精進すればよいのであります。

2 まめ／＼しく快活であれと云ふ事です。あのやはらしい、延び／＼とした子供の心に、どうして暗い陰翳を投げられませう。氣分のうつとうしい人、感情に餘り激變のありやすい人は、幼児の保育には適しません。若し自分の性格が快活な方ではないとか、自分の感情に餘りにむらがあるなどと考へられる人がありますれば、よく／＼注意して大いに修養する所がなければなりません。私共はいつ如何なる時にも、つとめて氣分を晴れやかに持ち、快活に振舞つて、子供を傷つけぬやうに致したいものです。むづかしい理屈を云ふよりも、若し皆さんも互自身の子供が、私の今要求してゐるのと反對の先生に、受け持たれる場合

を考へる時、果して私共は満足し安心し得られませうか。そんないやな気分、性格が我子へ感染する事を考へたなら、絶へられぬ苦痛ではありませんか。

3 氣てんをきかせと云ふ事です。命ぜられた仕事をどうかこうにかして行く位では駄目です。——命ぜられた事さへ満足に出来ぬ様では更に困るが——常に一歩先にたつて、言はれぬ先に自分から申出で、する位でありたいと思ひます私共は自分の仕事に忠實であるなら、上の人から種々指圖を受けずとも、當然其の自分の組として幼稚園としてせねばなら仕事は、分つてくる筈であります。

4 園長(主任保姆)とよく相談せよと云ふ事です。氣てんをきかして仕事をするのはよい事であるが、それと共に殊にまだ馴れぬ間は、獨斷をつしまねばなりません。其の幼稚園の習慣、地方

の人情、幼稚園と外部との關係等注意せねばならぬ事は相當にあります。

故に一方氣てんをきかすと共に一方よく相談して失敗のないやうに致したいものだと思ひます。

5 椽の下の力持ちをせよと云ふ事です。漸くなれるに従つて、力のある人は功名を急ぐ傾向があります。これもつしまねばならぬ一つです。自分の名を急ぐよりも、園長(主任保姆)の爲めに出来る限りの椽の下の力持ちをする事です。そして幼稚園全體の名をあげる事に精進するのです。そうする事は最も確實な自己建設に既になつてゐるのであります。若しこう云ふ事に不注意であつたなら失敗する場合は多いと思はねばなりません。また徒らに自己の功名のみを考へるやうな人は、決して子供の爲めにも、よい先生ではありません。(昭和、二、六、七)